



シルバーだより

No. 298

平成 27 年 4 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

平成 27 年度の出発にあたって —チャンスを生かしてチャレンジしよう—

理事長 岡田芳子

3 月 18 日(水)、平成 26 年度の閉講・卒業式が挙行されました。

卒業生 62 名、奨励賞受賞者(10 年間学び続けられた学生)は 35 名でした。そして、長い間シルバー大学に功労のありました方々に感謝状を贈呈致しました。パステル・絵の具画教室の藤島久子先生、常任理事の兼杉つぎ子さん、佐藤恒子さん、山本菊枝さん、鈴木菊枝さんの 5 名です。ありがとうございました。

平成 27 年度が始まりました。今年度の受講生は、4 月 1 日現在 850 名で、そのうち新入生が 105 名です。シルバー大学は学びにチャレンジする場です。荒川区に在住している方、または、かつて勤務していたことのある 60 歳以上の方ならどなたでも入学できる学校なのです。入学試験はありません。

何年でも学び続けたいと思えば、生涯現役で学び続けられます。そのことは、学生の皆さんは知っていますが、町の中では「へえ、そんな学校あるの?」とおっしゃる方もいると思います。

こんなことを耳にしましたら、まず見学を勧めて下さい。そして、学園祭や学芸会のことを話して下さい。シルバー大学は 1 年間単位です。翌年は新たにまた申し込みます。5 年間学び続けると卒業証書を発行します。同じ教室で学ぶとしても毎年申し込みをします。

人は何歳になっても新しいことにチャレンジすることによって脳を活性化させます。シルバー大学に通ってくることは足を鍛えることになります。何より大勢の人と人との触れ合いがあります。人は、人の中に居て元気が出ます。

850 名の皆さんがチャレンジする今年、どんな目標をたてましたか?と何人かに伺ってみました。★自然体で今日学習に参加できたことに感謝する★今日何人と会話が出来たか、次回は一人プラスする★来年はもう一教科プラスする★学園祭に作品を出す★役員を引き受ける 等々。

チャレンジ精神を持って、今年も良き一日一日を過ごしてまいりましょう。



《硬筆教室での学び》

硬筆教室・自分史教室講師 野口 和歌子

心を込めて書いた文字には、人の心を動かす愛の力があると思っています。硬筆教室では、毎回、学生の皆さんが一字一字丁寧に心を込めて、今自分に書ける最高に美しい文字を書いています。ですから、一人一人が書いたお名前だけ拝見しても、心が洗われ嬉しくなるのですが、ただ文字を美しく書くだけでなく、出来る限り「美しい言葉」を書いて頂くように努めています。

○初めに言葉がおり、言葉は神とともにおり、言葉は神であった（聖書）

○身にも、言葉にも、心にも、悪い事を為さぬ人をバラモンと呼ぶ

（仏陀のことば）

とありますように、キリスト教も仏教も言葉を最高位に位置付けています。

名作・名言・名曲(童謡・唱歌も含む)の歌詞等、心の糧となる美しい言葉を探し、それを書いてもらえるよう努めています。

自分自身で創られた詩や名言を書く方もいらっしゃいます。

また、歌を歌うことは健康に良いので、歌詞であれば書く前に、皆さんと一緒に歌います。大きな声を出すことも健康に良いので、名作は皆さんと大きな声で読み、それから心を込めて書いています。皆さんとても上手で素晴らしい文字を書いています。講師である私が、一番練習が必要なのですが、「生涯学習・一生学び」ということでお許し頂いています。

27年度からは、硬筆教室に加えて、本大学の名誉学長原田治子先生の「自分史教室」の講師も担当することになりました。

「人は一人の人生しか生きられない。でも、この教室ではたくさんの人生に出会える。人は皆、人生の中でたくさんのおかげがあって今日という日がある。自分さえよければいいのではない。自分史教室は、自分の人生を振り返り、これからの人生の出口までをどう生きるか、考える場である」

原田名誉学長のこの教えに深い感銘を覚えました。この教えを受け継いで、頑張って学びたいと思っています。どうか宜しくお願い申し上げます。

.....

フラダンス教室 発表のお知らせ



会場：文京シビックセンター 大ホール

日時：4月11日（土） 12：35分出演

骨髓バンクのステージに参加します。

皆さん、ぜひご覧くださいね！

《奨励賞をいただいて》

桜の花の蕾がふっくらし始め、梅の花の香り漂う中、シルバー大学の卒業式を迎えた日、玄関を出ようとした私に主人が「おめでとう。いってらっしゃい」と言ってくれました。少し照れくさかったです。

会場内は活気にあふれ、お忙しい中参席下さった講師の先生方、役員の方々、テキパキ動く先輩方を目にして謝辞を読む大役を仰せつかったことを後悔しました。

十年の奨励賞をいただけるほど精進も努力もせず今日に至ったことを恥ずかしく思いましたが、式典が進むにつれ、岡田理事長、望月学長のお話を賜り心が軽くなりました。シルバー大学のモットーである「心、脳、体、友」。永く続けることに意味があるということ。一緒に入学した友人と健康に元気で参加することが出来たこと。そのことが一番だと思いました。

「何度も花が咲くように」楽しく過ごし、心豊かに生きること。

「ほめ言葉はくじらも躍らせる」と聞いたことがあります、賞をいただいてとても嬉しかったです。

今年度は、フラダンス教室にも入りました。楽しみです。夢はハワイに行つてフラダンスを踊ること、なんてネ。「本当は足腰を強くすること」。

関係者の皆様、ありがとうございました。感謝！

東尾久地区 36 班 和田 マサ子



《答辞を読んで》

私が、荒川シルバー大学に入学して早三年が過ぎし今日この頃です。諸先生方をはじめ先輩、友人との出会いの中で会話やお茶会等をして、充実した日々を送らせて頂きました。

そして、いよいよ卒業間近になった或る日の事、先輩よりお電話を頂き、突然の答辞のご指名に大変驚きました。余りにも課題が大きいため、責任の重さにお受けできないと固辞させて頂きましたが、再三再四のご指名で甚だ恐縮ではありますが、お受けさせて頂きました。

お受けするに当り、当日の欠席や声に支障のない様に万全な体調管理に努めました。そして、練習に入ってから冷静に心を込めて読む事が出来ました。

しかし、いざ本番では頭の中が真っ白になり、無我夢中で終わっていました。貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。

西尾久地区 44 班 高田 敏江

4 月 の 行 事 予 定



14日 (火)	平成27年度 開講・入学式	
一部 <ul style="list-style-type: none"> 1. 開式のことば 1. 敬礼 1. 理事長挨拶 1. 学長式辞 1. 来賓祝辞・紹介 1. 新受講生誓いの言葉 		<ul style="list-style-type: none"> 1. 校歌斉唱 1. 閉式のことば 1. 敬礼 二部 <ul style="list-style-type: none"> 1. 講師の紹介・挨拶 1. 班編成と役員紹介
会場：ムーブ町屋 3階 ムーブ劇場 開式：午後2時		

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 〈3月〉 ◆◆◆◆◆

- | | |
|---|---|
| 3日 役員会(募集申込み状況、閉講・卒業式について他)
4日 サンプル荒川卒業式打合せ
14日 国旗・校旗・徽章・式次第横断幕準備確認
16日 卒業証書・奨励賞、式出欠確認 (地区班) | 18日 平成26年度閉講・卒業式 第29回卒業生62名 第22回奨励賞受賞者35名
23日 27年度「学校案内」印刷
24日 入学式打ち合わせ(ムーブ町屋)
25日 広報委員会
27日 講師会
30日 シルバーだより298号作成 |
|---|---|

※ 事務局だより ※

① 役員会：4月8日(水)の配付書類・・・「学校案内」(教室1回目の持ち物プリント含む)・「開講・入学式のご案内」(新入生の方のみ)・「ファイル」・「保存袋」・「シルバーだより4月号」
 ※「規約・名簿」は5月配付

② 開講・入学式：4月14日(火)の持ち物

◆全員=「学校案内」・・・式典・講義時には年間を通して必携・校歌斉唱に要す

◆新入生=「学校案内」の他に「開講・入学式のご案内」・・・ハガキ大・桜色

受講生の皆様へ：大切なお知らせは毎月この誌面に掲載致します。お見逃しなく！

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

(ホームページアドレス) <http://www.arakawa-silver.com/> 室長 田原